

TB-0350 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。
本キットは以下の車種に対応します。
・東武350系
本キットは、トレーラー車専用です。
動力ユニット付き車に使用すると、チラツキ対策を施していないため、前進時にテールライトが、後進時にヘッドライトが、チラチラと点灯してしまいます。

⚠️【注意】

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたまま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【バックリスト】
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】

- ・ライトユニット : 1個/セット
- ・通過標識灯ユニット : 1個/セット
- ・通過標識灯ユニット用台座(黒プラ板) : 1枚/セット

【その他】

- ・説明書(本紙) : 1枚
- ・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

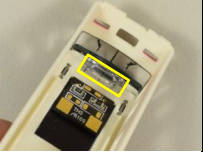

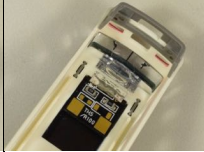
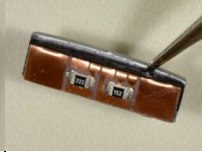
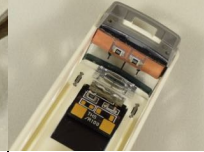
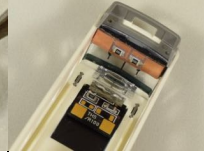

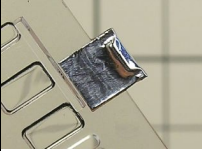










※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

- ・カッターマット
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・プラスドライバー
- ・両面テープ
- ・木工ボンド
- ・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)
- ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
- ・楊枝、綿棒など
- ・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)
- ・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)
- ・ゴム系接着剤
- ・プラモデル用接着剤
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・ボンチ(プッシュピンなどでも可)
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料(黒または銀)

●取り付け手順

1. 分解する				
1-1 床板を外す	1-2 側窓を外す	1-3 スカートとライトレンズを外す	1-4 屋根を外す	1-5 通過標識灯レンズを外す
				
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	側窓を、ライトレンズとの噛み合部をコジって外します。	スカートとライトレンズを、外します。	屋根を、天井面サイドのツメを楊枝などで押して外します。	通過標識灯レンズを外します。
2. 車体を加工する				
※前面窓は外しません	2-1 ライトレンズを加工する			2-2 天井を加工する
				
前面窓は外す必要はありません。	ライトレンズをスカート取付座の段差の下側で切断します。スカート取付座は使用しないので保管します。	ライトレンズ裏側の、側窓固定のツメ部分と、スカート取付座を支えていた横方向のリブを、削り取ります。	ライトレンズの表側を、銀の塗料(エナメルを推奨)で遮光します。ライトの側面、ベース部分の断面も遮光します。	天井前側の穴を、図のように拡大します。カッターで切断し、断面をヤスリで整えます。
3. 床板を加工する				
(2-2つづき)	2-3 屋根を加工する	2-4 側窓を加工する		
				
拡大後の様子です。	屋根の裏側、先端より約30mmの範囲の中央部分の突起(通過標識灯レンズのストッパーと屋根上機器の脚)を削り取ります。	加工後の様子です。	側窓前部分を、乗務員扉の窓の下前の角に近接する45度の線で切り取ります。	シート前部分を約2mm切り取ります。
4. ライトユニットを取り付ける				
4-1 通過標識灯ユニット用台座を取り付ける	4-2 通過標識灯レンズの取付	4-3 屋根を取り付ける	4-4 通過標識灯ユニットの取付	
				
通過標識灯ユニット用台座の長辺の端を、ヤスリで斜めに削ります。	通過標識灯ユニット用台座を、天井上面の前部・中央に、プラモデル用接着剤(両面テープでも可)で取り付けます。	通過標識灯レンズをはめ、両面テープで固定します。	屋根をはめ、通過標識灯ユニット用台座部分の屋根が浮いていることを確認します。浮いている場合は、通過標識灯ユニット用台座の端をさらに削ります。	

(4-4つづき)		4-5 スカートを取り付けける		4-6 ライトユニットを取り付ける	
					
5mm × 12mmのポリエステルテープを用意し、通過標識灯レンズの下側を遮光します。天井の前端から、天井との隙間を遮光します。基板前端から、天井にかけて貼ります。凹凸になじませます。	3mm × 8mmのポリエステルテープを用意し、通過標識灯ユニットの基板と天井との隙間を遮光します。基板前端から、天井にかけて貼ります。	スカートをはめ、両面テープで固定します。	ライトユニットに、ライトレンズをはめ、両面テープで固定します。試験点灯し、発光部とレンズの位置関係を確認し、必要に応じ微調整します。	ライトユニットをはめ、両面テープで固定します。	ライトユニットをはめ、両面テープで固定します。
5. 配線する					
5-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る		5-2 側窓下にアルミテープを貼る		5-3 側窓をはめる	
					
5mm × 7mmのアルミテープを4本用意します。側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリップに当たるようにします。はみ出したテープを側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。両側の側窓の両端、計4箇所凸部に貼ります。		2.5mm × 108mmのアルミテープを2本用意します。側窓の両端の凸部をつなぐように、テープを貼ります。両側の側窓に貼ります。		側窓をはめ、両面テープで固定します。	
5-4 通過標識灯ユニットへ配線する		5-5 ライトユニットへ配線する		5-6 側窓下の重ね貼り	
					
1.5mm × 25mmのアルミテープで、通過標識灯ユニットの給電パッドから、側窓下まで配線します。余ったアルミテープは切り捨てます。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。		1.5mm × 15mmのアルミテープで、側窓下のアルミテープからライトユニットの給電パッドまで配線します。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。		側窓下の通電の確実を期して、2.5mm × 9mmのアルミテープを重ね貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	
通過標識灯ユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3mm × 6mmのアルミテープを重ね貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。		ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、4mm × 4mmのアルミテープを重ね貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。		側窓下の通電の確実を期して、2.5mm × 9mmのアルミテープを重ね貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	

